

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和 8 年度第 1 回愛川町行政改革推進委員会		
事務局 (所管課)		総務部総務課 内線 3 2 2 5		
開催日時		令和 8 年 9 月 1 6 日 (水) 午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 4 5 分		
開催場所		役場 2 階 2 0 1 会議室		
出席者	委 員	1 0 人 (欠席 1 人) (別紙のとおり)		
	その他	0 人		
	事務局	4 人 (総務部長、総務課長ほか 2 人)		
公開の可否		☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開	傍聴者数	1 人
非公開・一部公開の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 あいさつ 3 委員及び職員の紹介 4 議 題 (1) 行政改革大綱第 7 次改訂版の実施状況について (2) 令和 7 年度行政評価制度外部評価結果及び町の検討結果について (3) 令和 8 年度行政評価制度外部評価について (4) その他 5 閉 会		

審 議 経 過

(1 / 7)

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）	
1	開会
2	あいさつ
3	委員及び職員の紹介
4	議題
(1) 行政改革大綱第7次改訂版の実施状況について	
【事務局説明】 資料1「行政改革 令和7年度の取り組み結果」について説明	
【質疑応答】	
○（A委員）	効果額が空欄となっているのは、効果が出ていないということか。
●	効果額につきましては、金額が算定できるものを表示しているものであります。
○（A委員）	資料1の項目2（2）の記述について、小学校の水泳授業が民間委託となると、プール施設に支払う委託料から、電気や水道といった光熱水費等を引けば効果額が算出できると思うのだが。
●	民間のプール施設に対する委託料や送迎費用だけではなく、学校のプールを使用しなくなったことにより、今後かからなくなる修繕費等について、正確に計算ができましたら、効果額として金額が記載されることになります。
○（A委員）	わかりました。
○（B委員）	令和8年度に実施されなかった田代小学校、半原小学校の水泳授業の民間委託は、行うのか。また、各小学校のプールは、どのようにするのか。
●	田代小学校、半原小学校につきましては、令和9年度から民間委託を行う予定と

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

中山 久仁彦

審 議 経 過

(2 / 7)

なっております。また、ご指摘いただきました小学校のプールにつきましては、これから、どのように利用するかを検討してまいります。

○（Ｂ委員） わかりました。

（２）令和７年度行政評価制度外部評価結果及び町の検討結果について

【事務局説明】 資料２「令和７年度事務事業評価及び特定分野評価に対する町の最終方針」について説明

【質疑応答】

○（Ｃ委員） 外部評価を受けた事業について、最終方針が「検討する」、「研究する」といった表現にとどまっているものが多く、町民から見ると行政改革の取組みにスピード感がないように受け取られるのではないかと。また、可能な限り、具体的な改善内容や実施方法まで踏み込んだ方針を示すべきではないかと。

● 今後は、関係者との調整状況も含め、実施したことや検討した内容を具体的に記載してまいります。

○（Ｃ委員） わかりました。

○（Ａ委員） 資料２のNo.５について、厚木医師会に加入する医療機関で带状疱疹ワクチンの任意接種を受けた場合の町の助成について、今後、廃止するのか。

● 現時点で、助成を廃止する予定はなく、厚木市及び清川村の動向等を踏まえ、任意接種助成の縮小時期や内容を検討しております。

○（委員長） 定期接種については、法定受託事務であることから、任意接種の上乗

審 議 経 過

(3 / 7)

せ助成をどのように充実させるかについて、今後の課題として所管課や厚木医師会等と調整し、検討していただきたい。

○（A委員） 厚木医師会の管内で予防接種を実施することを踏まえ、町も厚木市及び清川村と同程度の助成制度としなければ、町民が不利益を受ける可能性があるため、十分に検討する必要がある。

● 任意接種の助成について、厚木市及び清川村の制度を参考にしながら、町としてどのように充実させるか検討するよう所管課へ申し伝えます。

● 厚木医師会からも、愛川町、厚木市、清川村で助成額を統一してほしいとの話も伺っていることから、そのような状況も踏まえて調整してまいります。

○（B委員） 町民が厚木市や清川村の住民と比べて不利益を受けることのないよう、町民福祉の向上に努めていただきたい。

○（委員長） 任意接種助成の充実について、委員からの意見を踏まえて町の施策として検討し、所管課において今後の対応を事務局でも確認していただきたい。

○（B委員） 資料2のNo.7について、県央愛川農業協同組合が厚木市農業協同組合へ合併することを踏まえ、愛川町、厚木市、清川村の畜産農家が連携できる取組みが重要になると考えるため、補助制度についても、厚木市、清川村との均衡や厚木市農業協同組合との連携を踏まえて改善に向けて検討していただきたい。

● 厚木市、清川村及び厚木市農業協同組合と連携しながら対応するよう所管課へ申し伝えます。

審 議 経 過

(4 / 7)

(3) 令和8年度行政評価制度外部評価について

【事務局説明】 資料3「令和8年度事務事業評価及び特定分野評価の外部評価実施要領(案)」について説明

【質疑応答】

○(C委員) 宮ヶ瀬ダムナイト放流は、愛川町を広域的にPRする効果がある事業と考えているが、今回、外部評価の対象とした理由は何か。

● 事業開始から約10年が経過し、一区切りを迎えていることや、令和7年度に行った参加料の値上げに伴い、内容についても時代に合わせた見直しを求める声があることから、外部評価を通じて見直しを行い、他団体との連携も含め、より魅力的な事業とすることを目的として選定しております。

○(C委員) わかりました。

○(B委員) 宮ヶ瀬ダムナイト放流は全国的にも特徴のある事業であり、多くの応募があることから、事業の魅力を生かしつつ、町が整備する横須賀水源地跡地との連携や民間企業の参画なども含め、今後の事業展開を説明していただきたい。

● 所管課に申し伝えます。

○(委員長) 補足資料について、「ひとり暮らし高齢者等の見守りサポート事業負担金」が外部評価の対象から外れている理由は何か。また、自己評価における「公平性」の説明だけでは事業を廃止する理由として分かりにくく、見守りを必要とする高齢者を支援する事業であるという観点から、外部評価で議論する必要があるのではないか。

審 議 経 過

(5 / 7)

● 「ひとり暮らし高齢者等の見守りサポート事業負担金」については、日本郵便の見守りサービスを利用する３人に対して助成しているものであり、利用者数が少ないこと、他の見守りサービスを対象としていないことから公平性の課題があること、他の方法でも安否確認が可能であることなどから、補助を廃止する方向で検討しているため、外部評価として選定しておりません。

○（委員長） 現在の利用者が少ないことから事業廃止の考え方は理解できる一方、今後、一人暮らしや孤立する高齢者が増えることを考えると、見守りサービスそのものは重要な分野であると考えます。事業を廃止する場合でも、行政と民間サービス等との連携や助成のあり方について、外部評価で議論する機会を設けるべきではないか。

○（Ｃ委員） 日程上、「ひとり暮らし高齢者等の見守りサポート事業負担金」を外部評価の対象に追加することが可能か。

● 委員から希望があれば、外部評価の対象に追加することは、可能です。

○（Ｂ委員） 国においても一人暮らし高齢者への支援が全国的な課題となっていることを踏まえ、社会福祉協議会等の取組みも含め、愛川町における現状を確認した上で、事業を「廃止」ではなく「改善」とすることも含めて検討してはどうか。

○（委員長） 「ひとり暮らし高齢者等の見守りサポート事業負担金」を外部評価の対象に追加することについて、委員に諮った。

○委員全員 異議なし。

● 「ひとり暮らし高齢者等の見守りサポート事業負担金」を外部評価の対象に追加します。

審 議 経 過

(6 / 7)

○（委員長） 「成長記念配布用玩具製造委託料」は効率性の評価が「C」となっている。行政改革の観点から効率的な執行が求められる中、この事業を外部評価として選定しなかった理由は何か。

● 効率性が「C」となった理由であります。 「成長記念配布用玩具製造委託料」は、令和5年度から事業を開始したものであり、当初は各年度に積み木を200個作製し、配布しておりました。しかし、積み木を作製する前に1歳半健診が実施されてしまうケースが見られたため、令和6年度および7年度は300個を作製し、積み木が完成する前に健診を迎えるお子さんにも、健診時に合わせて配布ができるよう調整を行った結果、経費が上がり、効率性が「C」と判定されたものです。しかし、令和7年度の配布率は、96.8%と高いこと、また、町内産木材を使用して作製した積み木を配布するという優れた事業であるため、このまま継続しても問題はないと判断したことから、今回の外部評価の選定から外れたものになります。

○（委員長） わかりました。

○（D委員） 外部評価に係る資料の事前配付の有無及び資料に関する質問方法について確認したい。

● 所管課が作成する資料を含め、第2回の会議開催の1週間程度前までに送付する予定であります。また、事業に対する質問につきましては、会議当日に所管課へ質問できるほか、事前にメール等により質問をしていただくことも可能です。

○（D委員） わかりました。

○（委員長） それでは、事務局からお示しされた、「定住促進事業費」、「宮ヶ瀬ダ

審 議 経 過

(7 / 7)

ムナイト放流開催経費」に「ひとり暮らし高齢者等の見守りサポート事業負担金」を加えた３事業を外部評価対象事業とすることとしてよろしいでしょうか。

○委員全員 了承。

○（委員長） では、議題の３については以上としたいと思います。

（４）その他

今後の会議日程・報酬支払いに関する手続きについて事務局から説明。

会議録について、委員長確認のうえ、承認を委員長に一任とすることについて、委員全員が了承。

５ 閉 会

愛川町行政改革推進委員会委員名簿

令和8年9月16日現在

No.	氏 名	選 出 区 分		出 欠
1	こ ざ の し げ お 古 座 野 茂 夫	公募による町民等		出席
2	お ぐ ら ひ ろ み ち 小 倉 弘 道			出席
3	う し や ま く に ひ こ 牛 山 久 仁 彦	学識経験者	明治大学 政治経済学部 教授	出席
4	い し づ か し ゅ ん じ 石 塚 俊 二		元厚木市職員（高齢者支援課 長）現愛川町情報公開・個人情報 保護制度運営審議会委員	出席
5	ば ば し げ か つ 馬 場 滋 克		元町職員（総務部長）	出席
6	ひ じ い し ょ う い ち 肘 井 祥 一	企業の経営 に携わる者	中央労働金庫愛川支店 支店長	出席
7	こ そ ね き よ し 小 曾 根 潔	関係団体等 の代表者	町農業委員会 農地部会長	出席
8	あ ら い ひ で あ き 荒 井 英 明		神奈川県内陸工業団地 協同組合専務理事	出席
9	ば ば よ う い ち ろ う 馬 場 洋 一 郎		愛甲商工会副会長	出席
10	す が や き ょ う こ 菅 谷 京 子		町民生委員児童委員 協議会女性代表	出席
11	た き ぐ ち あ や こ 滝 口 綾 子		町PTA連絡協議会 ガーディアンズリーダー	欠席